

事業所名 株式会社 利招園茶舗

企業概要

代表者名 代表取締役 利田孝司
住 所 宇治市菟道門前4-10
U R L <http://rishouencyaho.com>
主たる事業 日本茶の卸・小売

企業紹介

お茶を賞味する醍醐味は、(太陽、大地と水そして作り手)のメッセージを賞味する。 京都・宇治の古とお茶の心を大切に商う。 この二つを基本としています。

国内外に問わず、チーズとお茶のマリアージュ事業や西洋料理レストランでの、日本茶の消費拡大を目指しております。

日本茶・宇治茶を、世界のブランドとして認知されるように尽力してまいります。



補助対象事業の概要

事業のテーマ:

【宇治茶とチーズのマリアージュ】

世界遺産登録を目指す宇治茶の、未知なる可能性と新たなステージによる、地場産業としての戦略的拡販の取り組み。

事業の目的と具体的内容

- ① 国内外で、今迄に無い使用法の食事時の飲料としての需要拡大を図る。
- ② 世界中で、あたかも日本茶のごとく流通している外国産のお茶との競合。
- ③ 宇治茶のブランド力保持と高揚。
- ④ 世界が認める利招園茶舗のお茶を目指す。世界中の有名料理店のドリンクメニューに、日本緑茶が載る日を目指します。
- ⑤ 日本の文化と共に歩んできた宇治茶。おもてなしの心、即ち『茶の心』の発信。

補助金を受けた成果と今後の展開

パリで、冠茶・煎茶・ほうじ茶の宇治茶とコンテ・ヌッフシャテル・サントモール、ツーロンのフランスチーズの試飲、試食会を催しました。

出席者は、高級食料品会社や著名な食に関わる方々や、芸術家をお招きしました。一般消費者は、高額な参加費を支払ってまで出席頂きました。皆様一様に、宇治茶のポテンシャルの高さと、マリアージュの自然さと興味高さに驚かれていました。

実際にこの組み合わせが、さらに推し進める自信と、責任感を実感しました。